

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

令和3年度 西春別中学校 第3号

こととい



< 校 訓 >

自主 友愛 有能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する逞しい生徒

令和3年5月31日 発行

発行責任者 校長 ○○ ○○

「あいさつの力」

西春別中学校長 ○○ ○○

4年くらい前から私の趣味にランニングが加わりました。始めた頃は膝が痛むなど辛いこともありましたが、走り慣れてくると清々しさや楽しさを感じるようになり、いまだに続いています。赴任してからは、西春別地区でも走るようになりました。そして今までとの違いに気がつきました。たくさんの人が「あいさつ」してくれることです。他の地域でもあいさつはします。しかし、せいぜい3割程度でしょうか。でもここでは、小・中・高校生さん、ウォーキングをしている方、仕事帰りの方、さらに交差点で立ち止まって車が通り過ぎるのを待っていると、自衛隊員さんが車内から会釈をしてくれます。何度か走っていて顔なじみになってきているのは確かなのですが、いつも8割くらいの方があいさつをしてくれます。なんとも気持ちのいいものです。素直に「いい街だなあ」と感じています。

そして“あいさつの力”に気づかされました。自分が変化していくのです。自分のあいさつする声徐々に大きくなってきています。私は中標津町でも走ることがありますが、そのときもしっかりとした声であいさつを交わせるようになってきました。ちょっとだけ自信が高まってきているのがわかります。「あいさつはマナーの基本」である訳をあらためて実感しています。

昨年度の西春別地区コミュニティー・スクール会議の中で、地域の方達が目指したい街の姿に“あいさつを大切にできる街”という強い思いが語られたことを聞きました。私がこの地区を好きになれたのは、そのような地域の方々の思いによるものなのかもしれません。

次の文は、ある学級通信の一部です。

朝、教室に入ってくる人、そのときに教室の中にいる人が互いに気持ちよくあいさつできるクラスであってほしいです。4月からずっと声をかけてきました。なかなか実現できず心配しています。18日朝、「あっ、意識してくれているな」と感じる場面がありました。誰かが始めよう、みんなで続けよう。また声をかけます。

子ども達は、1対1では元気にあいさつを交わしてくれるのですが、クラスの中になると違うようです。実はどのクラスでも同じような傾向があります。生活の中で学級は、“家族”に近い場所です。「自分のクラスはいつもと同じ、何も変わらない・・・」「いつもと同じメンバー、気を許し合っている仲間だから・・・。」と、あいさつの必要性をうすくしか感じていないからなのかもしれません。ですが、あたりまえと思えること、慣れてしまっていることにも焦点をあてて、教育していくことが大切だと考えています。互いに気持ちの良いあいさつが交わされるようになったら、今以上に楽しさも増すはず。マナーの基本と言われる“あいさつ”。ご家庭ではどんなあいさつが交わされていますか。少しでも話題にいただくと嬉しいです。

生徒評議会の役割



生徒会規約第11条に則って、生徒評議会で討議し承認されて様々な活動が保証されています。



20日のグラウンド開きがその企画でした。得点板の準備、準備体操、チーム分け、ルールなど、みんなが楽しいと思える時間になるように、分担して取り組んだ企画でした。バス発車までの限られた時間を有効に利用して、今後も学校をより良くするために、様々な案件を討議して決定し、実行していきます。次は、体育祭の生徒会種目です。

〔 6月の予定 〕

1	火	全校集会	16	水	フッ化物洗口 5時間授業
2	水		17	木	
3	木		18	金	
4	金		19	土	中体連地区陸上大会(釧路) 全日本ユニバーシアード予選バドミントン大会(釧路)
5	土		20	日	中体連地区陸上大会(釧路)
6	日		21	月	委員会 教育相談(~30日) テスト前部活動休止
7	月	委員会 脊柱側湾症検査(1年)	22	火	
8	火	耳鼻科検診(2年)	23	水	フッ化物洗口 期末テスト 5時間授業
9	水	フッ化物洗口 午前授業 13:05バス	24	木	期末テスト
10	木	ALT 尿検査(3次) 放課後学習会(~22日)	25	金	内科検診(全学年) 評議会 白鳥号 弁当の日
11	金	白鳥号	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	体育祭準備開始
14	月		29	火	眼科検診(3年)
15	火		30	水	フッ化物洗口

学校の新型コロナウイルス感染症対策

- 登校時に玄関で、朝の検温確認をしています。
- 朝の会で、「生活の記録」に体温を記入し、担任に体調を伝えています。
- 手洗い・マスクの着用など、基本的な感染症対策を徹底しています。
- マスクは、顔にフィットしているマスクを選ぶことや、素材によって効果が異なること、布マスクは1日1回洗濯することなど指導しています。
- 発熱の有無にかかわらず、当該生徒及び同居家族に風邪症状がある場合は、症状がなくなるまで自宅で休養するよう指導しています。その際、欠席扱いとならないことなど生徒及び保護者の皆様に道教委発出文書を配付しています。
- 換気の徹底や身体的距離の確保など、集団感染のリスクへの対応を徹底しています。
- 給食では、ホールで食べるのではなく、各教室で距離をとって食べています。
- スクールバスでは、乗車時に運転手さんにより、手指消毒をおこなっていただいています。

【保護者の皆様へ】西春別安心メールへのご登録をよろしくお願いいたします。不明な点等ありましたら教頭までご連絡ください。